

持続可能な世界のために

カーボンオフセットを 実践しませんか？

カーボンオフセットとは

カーボンオフセットとは、自らのCO₂等の温室効果ガス排出量のうち、どうしても削減できない量に見合った温室効果ガスの一部または全部を、他の場所での削減活動に投資すること等により、埋め合わせることを言います。インセンティブツアーや会議においては、参加者や運営者の移動や宿泊・食事から排出されるCO₂や、会場でのエネルギー使用により排出されるCO₂が主な対象となります。



出典:カーボン・オフセットフォーラム(環境省)

サミットの森

平成20年(2008)に北海道で開催された洞爺湖サミットは環境サミットとも呼ばれ、地元での様々な環境活動を生み出しました。美幌町による参加型の森づくりプログラム「びほろ企業の森林(もり)づくり」事業もその1つです。「サミットの森」は、NPO法人コンベンション札幌ネットワークによる森林(もり)として誕生。以来、活動が続いてきています。

FEATURE

もり 美幌町の森林づくりの特徴

FSC認証の森 https://jp.fsc.org/jp-ja/Bihoro_Town

FSC認証は、「適切な森林管理」を認証する世界最高水準の規格です。美幌町では、認証材を使用して住宅や商品を製造することで、地域経済にもFSC認証を取り込み、森林の保全と持続的な活用を両立しながら地域の発展に貢献しています。

NPO法人 コンベンション札幌ネットワークの歩み

現在「一般社団法人さっぽろ北海道MICE振興協会(MESH)」 (2008~2022年)

オフセット申込
延べ団体数



105 団体

述べ植林本数



約116,000本
(約60ha)

CO₂吸収量



約15,150t
-CO₂

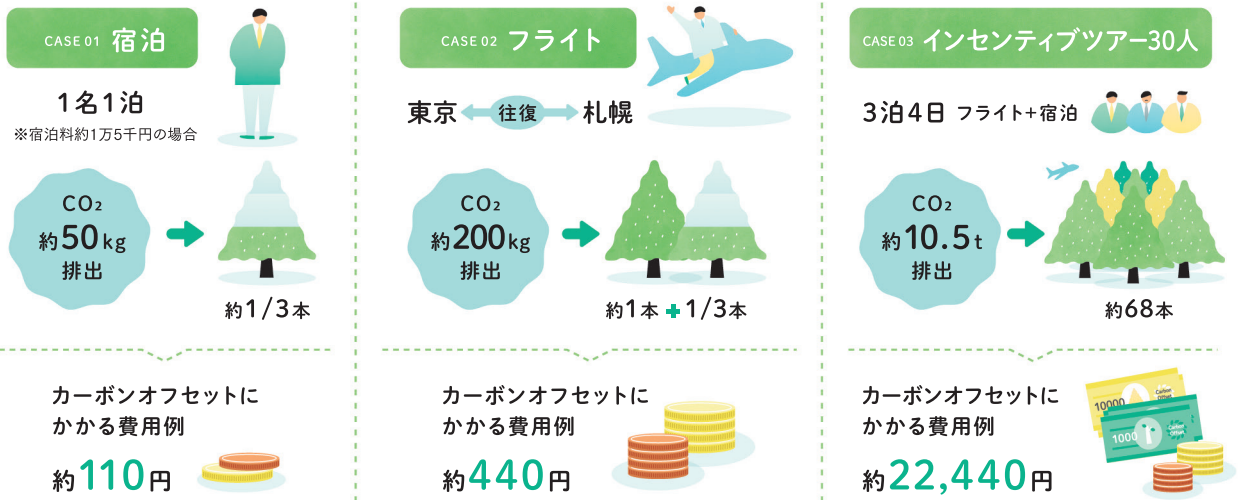
「サミットの森」循環型社会モデル



サミットの森

カーボンオフセットの仕組み

カーボン排出量・オフセットの算定



「サミットの森」 カーボンオフセットの仕組み

カラマツ1本の吸収量
約155kg -CO₂

1ha当たり2000本植えた場合

美幌町	20年間管理
CO ₂ 吸収量	約311t-CO ₂
料金	660,000円

カーボンオフセットにかかる費用

「サミットの森」にカラマツを植林

カラマツ1本当たり 330円

カーボンオフセット費用	
植林や間伐など 森の管理に必要な費用	75%
事務局費用	25%

※カーボンオフセットにかかる費用は排出権などと異なり、実施する内容によりコストが算出されます。 ※国内のCO₂をカウントする京都メカニズムには該当しません。
※J-クレジットについては現在のところ認証予定はありません。

「サミットの森」でカーボンオフセットするには？



* MESH: 一般社団法人さっぽろ北海道MICE振興協会(Meetings & Events Sapporo-Hokkaido) 2022年NPO法人コンベンション札幌ネットワークから名称変更